

クリアランスを確認せよ

多くのプラントでは、大型工具と機器（クレーン・ホイスト・熱交引抜機・溶接機・バキューム車）を用いて運転中の修繕あるいは建設工事を行う必要がある。プロセス設備の安全を確保するステップを踏まないと、これらの機器を操業中のプラントに移動したり操作することは著しくリスクを増大させ、かつ事故を起こす可能性がある。



安全上配慮すべき事項を以下に示す:

- ▶ 建設機械をプラント敷地に持ち込む際、適切なスペースが確保されていることを確認すること。頭上の動力ケーブル、計装配管、パイラックとのクリアランスを確認すること。
- ▶ 建設機械の全ての方向転換を事前計画し、それらが作業員、プロセス設備または作業員集合場所に当たらない事確かめること。
- ▶ 可能なら移送の前に、大きくて移動可能な機器はより小さなユニットに分解しておくこと。高いクレーンのジブを組んだままで移動してはならない。
- ▶ 常にゆっくりと移動し、地上誘導係または合図係を貨物の前方で先導させること。
- ▶ 動く吊り荷への風の影響に細心の注意を払い、必要な全ての予防措置を講ずること。
- ▶ 長尺物は傾斜変化および地面状況にとっても敏感である事を忘れないこと。路面のわずかに10数センチの起伏でクレーンブームが数フィート以上振られる事もある。

使用前に機器が安全に配置され、それが作業員、他の機器または建物に当たらないことを確認すること